

# 刈谷市駅前の京極歯科だより

ニュースレター 第55号

令和 2年 1月 6日発行



0566-21-0211

京極歯科の久田和明（ひさだかずあき）です。本年もどうぞ宜しくお願い致します。  
家族の皆様でご覧ください。



## 医院のお花



**問題1**  
**歯ブラシは毛先が開いたら交換？**  
もちろん毛先が開いたら交換ですが、たとえ見た目平気でも細菌が繁殖。さらに時間が経てば弾力を失い汚れが落とせなくなります。ですので、毛先が開かなくても1ヶ月程度を目安に交換しましょう。

**問題2**  
**歯は食事のたびに溶けてるってホント？**  
答えは YES！歯は食事で糖質をとるたびに、むし歯菌によって溶かされています。では、どんどん溶けてしまうのか？いいえ。だ液の作用でちゃんと修復されるようになっています。しかし、「ダラダラ食べ」などで歯が溶けすぎるとだ液の作用が追いつかず元に戻らなくなります。これがむし歯です。規則正しい食生活と食後のケアを！

**問題3**  
**歯が抜ける原因の1位はむし歯？**  
答えは No!歯が抜ける一番の原因は「歯周病」です。歯周病は歯ぐきがはれるだけでなく、進行すると歯を支えている骨を溶かしてしまう恐ろしい病気。これによって歯が抜けてしまいます。

**問題4**  
**神経ってできれば取らないほうがいいの？**  
はい。神経は単に痛みを伝えるだけでなく、歯に栄養を送っています。つまり、虫歯治療などで神経を取ってしまうと、栄養が不足し、歯がもろくなって寿命が短くなってしまいます。早期発見のためにも定期的に検診をうけましょう。

知っていますか？  
あなたはいくつ  
意外に知らない!?

お口の常識 非常識

やめてー!



治療に関する動画を見る事ができます

定期健診でお待ちしております

メンテナンスに通われる方は1~2年に一度。歯周病継続管理の方は6ヶ月に一度レントゲン診査をお勧めします。

久田 和明

歯学博士  
歯科理工学専攻  
趣味はゴルフ

自分だけではありません



「自分の体だから、どうなってもいいや…」というのも大きな間違いです。「受動喫煙」といい、煙草を吸う人の周辺にいただけでも、たばこの煙による影響を受けます。特に知られているのは子供の呼吸器系の病気ですが、実は、歯周病・小児むし歯・歯ぐきの黒ずみなど、大人子供問わずお口にもさまざまな悪影響を与えてしまいます。



喫煙者は  
手遅れ  
になりやすい!?

喫煙をしていると、なんとサインそのものが目立たなくなってしまいます。なぜなら、喫煙は血行を悪くするため、貴重な歯周病のサインである「出血」が少なくなってしまうのです。まさに「沈黙の病」をさらに「沈黙」させてしまいます。

もちろん

出血しないからといって、歯周病にかかっていないわけではありません。それどころか、喫煙は免疫力を低下させ、さらに、口の中も乾燥するので細菌がどんどん繁殖します。そう、むしろ歯周病は気づかぬうちにどんどん進行していくのです。「喫煙している方が来院してみると、すでに歯を支えている骨が溶けてはじめていた」ということは決して珍しくないのです。

今すぐ

禁煙しませんか?



歯を失えば、食べられないものがどんどん増え、つまらない食生活＝質の低い人生になってしまいます。さらに喫煙は味覚が鈍くなって食べ物がおいしくなくなったり、口臭や歯ぐきの色が悪くなるほか、口腔がんのリスクまでも高くなります。豊かな人生を送るためにもいまず禁煙を。歯科医院では禁煙のご相談も承っておりますので、ぜひお気軽にお声がけください。

京極歯科

〒448-0844 刈谷市広小路3-33 (木・日は休診です) 祝日午前診療

電話予約 ☎ 0566-21-0211

土曜日午後5時まで診療

ネット予約 インターネットで **刈谷市 京極歯科** で検索してください。(24時間対応)

HP...<http://www.kyougoku-dental.com> <http://www.ireba-aichi.com> <http://www.kyougoku.jp/>